

心のとびら

弥富市立桜小学校
道徳通信
No.8
平成26年12月5日

人権について学ぶ－人権集会開かれる

「人権とは何でしょう」先生は、調べてみました。人権とは、・・・？「一人一人が、□□にされること」

□には、漢字が入ります。大□、・・・「切」「事」どっちかな。どっちでもいいと思いますが、先生は、「大切」と入れました。みんなで読んでみましょう。人権とは、一人一人が大切にされることによって守られていきます。

道徳主任の飯田美香教諭から、人権についてのお話を聞いた後、生活委員会から2学期の「桜っ子しぐさ」の発表がありました。以下に、各クラスの「桜っ子しぐさ」の紹介を載せます。



【桜っ子しぐさの紹介】

1年松組 A男さん

A男さんは、絵の具がこぼれたとき、自分からぞうきんをもってきて、ふいてくれました。また、給食がこぼれたときも、すぐにふきとってくれました。

1年竹組 B子さん

Bさんは、図工で絵の具を使った後、絵の具で汚れた床をぞうきんできれいにふきとってくれました。気付いたら行動することができました。

2年松組 C男さん

とてもやさしい人です。けがをしたとき、「だいじょうぶ」と心配してくれたり、帰りの会で日直の人が遅いとき、前に出て日直の仕事をしたりしてくれます。困っているときには、助けてくれます。優しい人です。

2年竹組 D子さん

Dさんは、友だちが困っている姿を見つけると、すぐにそばに行って助けてあげています。また、給食当番で初めて大きいおかずの当番をやる人に、やり方を教えてあげていました。とても優しい子です。

3年松組 E子さん

Eさんは、係でなくても進んでみんなのノートを配ったり、授業で分からなかったところのノートを見せたりしていました。何でも友だちのために進んでできて、すごいなと思いました。

3年竹組 F男さん

F男さんは、友だちがスリッパを出しっ放しにしていたときに、進んで片付けていました。自分で気付いて動くことは、とても立派です。

4年松組 G男さん

G男さんは、いつも進んで係や当番の仕事を手伝うことができました。また、友だちにも親切にでき、クラスみんなのために働くことができました。

4年竹組 H子さん

Hさんは、清掃のとき、どこをやっても黙って清掃をしていました。みんなが忘れている場所も進んでやってくれました。毎日まじめに清掃をしています。

心のとびら

弥富市立桜小学校
道徳通信
No.9
平成26年12月5日

5年松組 I子さん

I子さんは、よく周りを見て、困っている人がいたらすぐに寄り添い、助けていました。勉強やリコーダーを教えたり、声をかけたり、毎日みんなのことを考えて生活しています。

5年竹組 J子さん

J子さんは、朝の会の桜っ子しぐさの発表のとき、いつもたくさんの人のいいところを見つけ発表しているので、素敵だなと思います。

6年松組 K男さん

K男さんは、物が落ちたら、さっと拾ってあげることができる、誰かのために自分が動くことができるのは、とてもすごいと思いました。

6年竹組 L子さん

クラスのみんながざわついていたら、「静かにしてください」と大きな声をかけ、みんなのためになっています。また、授業で分からない問題があると、誰にでも優しく、分かりやすく教えてくれます。

ゆり・すみれ組 M男さん

M男さんは、1年生のくつをそろえてあげていました。みんなのために進んで動くことができるのは、とても素晴らしいことです。

絵本の読み聞かせー「ぞうのエルマー」

その後、生活委員と図書委員の6年生の児童が、皆と違った体の色をしている「エルマー」というぞうについて書かれた絵本の読み聞かせをしてくれました。これについての友達感想を読み合い、自分の感想と比べ、考えてみましょう。

【あらすじ】 ジャングルの奥に、楽しそうに暮らすぞうの群れがありました。ぞうたちは、みな同じぞう色ですが、その中でエルマーだけがつぎはぎ、まだらのぞう。体は、きいろ、だいだいいろ、あか、ももいろ、むらさき、あお、みどり、くろ、そして、しろ……と、ぞう色ではありません。みんなを笑わせる主役は、いつもエルマー。でも、エルマーにとって、自分だけ違うことは悩みのたねでした。そこである日、エルマーは、「ほかのぞうとおなじいになりたいな」と考えて、こっそり群れを抜け出します……。



【ぞうのエルマー】



【読み聞かせをする生活委員と図書委員】

心のとびら

弥富市立桜小学校
道徳通信
No.10
平成26年12月5日

「ぞうのエルマー」についての感想

特徴があっても、そんなことだけで差別することは、よくないと思いました。エルマーは、確かに普通の色とは違うけれど、エルマーだけの色があっても良いなと思います。そんなことだけで笑うことやバカにする方がダメだと思います。

これが人間だったとしても、わたしは、ちっともおかしいとは思いません。なぜなら、皆、同じ人間だからです。 5年A子

エルマーは、他のぞうと違い、体の色がいろいろでした。一頭だけそんな色なので、はずかしいかと思いました。でも、他のぞうは、差別せずに、みんなで楽しくくらしていたので良かったと思いました。

エルマーは、一度ふつうのぞうの色にしましたが、色なんて変えなくてもいいと思いました。だから、「自分も自分のままでいよう」と思いました。 5年M子

わたしは、エルマーや他のぞうたちがすごいなと思いました。なぜなら、今、差別というものがあるのに、ぞうたちは、決していじめたり、差別したりすることなく、ふつうにすごしていたからです。

だから、人間が生活している社会でも、エルマーたちのように、仲よく、楽しく生活してくれたらいいなと思いました。そして、「自分だけちがうから」などと考えずに、「自分は自分」ということを忘れず、ふだん通り行動できたらいいなと思いました。 5年S子

「ぞうのエルマー」を読んで、色がちがうだけで差別はしてはいけないことが分かりました。最後、いろいろな色のぞうがいたので、平和になっていいな、良かったなと思いました。エルマーが、変な色が嫌で、灰色のどろをつける気持ちは分かりました。たぶん、仲間達と同じ色になりたかったのだと思います。

わたしも、海外に出たとき、差別をしない行動、言わないことをしていきたいと思います。 5年K子

人権集会振り返りカードより

わたしは、男女差別や人の特徴（はだの色、目など）で差別をしたらいけないことがすごく分かりました。66年前、人権集会が始まったけど、その前までは、とても男女差別がはげしかったそうです。現在の日本は守られているけど、67年前はとてかわいそうな時代だなと思いました。今後、人を差別しない世界がきてほしいです。 5年A子



人権の話聞き、人権とは、「一人一人が大切にされること」だと分かりました。あと、人権あゆみちゃん（人権まもるくん）が、桜小学校にも来てくれるといいなと思いました。

今後は、差別をしないようにしたいです。



5年M子

わたしは、人権についての話を聞いて、差別やいじめは、ぜったいにやめようと思いました。そして、もし、そういう人（いじめをしている人）を見たら、注意して、一人一人の大切さを分かってもらいたいなと思いました。わたしは、この人権週間をきっかけに、もっとよく考えてみようと思います。



5年S子

人権について、改めて見直そうと思います。いろいろな人権を校長先生や飯田先生から教わったので、一つずつ自分の生活面に関して、考えてみたいです。桜っ子しぐさの発表で感じたことは、校内でいろいろな桜っ子しぐさが出てきたので、すごいなと思いました。 5年K子



心のとびら

弥富市立桜小学校
道徳通信
No.11
平成26年12月5日

「ぞうのエルマー」についての感想

象のエルマーは、みんなに愛されて幸せだろうなと感じました。けれど、エルマー自身は、色が違うからかわれているのだろうと考え、ふつうの象の色に変身してしまうのです。エルマーは、人気者です。わたしも、みんなを友だちとして愛し、もっともっと友だちを増やしていこうと思います。そして、幸せだなあと感じる学校生活にしていこうと思います。

6年R子

「ぞうのエルマー」という話の中にあるメッセージは、「みんなとちがうからといって、差別をしてはいけません」ということと、「みんなが平等でなければいけない」ということだと思います。理由は、エルマー一人だけパッチワークのぞうで、他のぞうは、ふつうのぞうだけど、そのぞうたちは、エルマーと仲よくしているし、「エルマー記念日」も作られて、みんなもパッチワークになって、エルマーは、ふつうのぞうになって一日をすごすということは、みんなが平等ということになるし、差別をしていないからです。

6年S子

エルマーは、カラフルな色のぞうだけど、他のぞうは、普通の色なので、そのことを悩んでいました。わたしは、最初は何でだろうと思っていましたが、話を聞いていくと、自分だけが他のみんなとちがったから、わたしも、いやだなと思うようになりました。最後にエルマーの日が出来たことや、エルマーのおかげで、みんなが笑顔になったこともふくめて、自分だけがちがっていても、自分をおしこささないでもよいということを感じました。

6年M子

象のエルマーは、みんなといっしょにすごしているけど、自分だけ色が違って、みんなが笑っているのを「ぼくのこたかな」と思い、木の実で色を変えてみんなと同じようにしていたけど、けっきょく同じ象なのだから、色はどうだっていいことだった。

これは、人間にもいえることだ。白だから、黒だからではなく、同じ人間なのだから、人間らしく生きればよいと思う。

6年K子

人権集会振り返りカードより

人の自由、一人一人が大切にされることなどが人権なのだと思います。「人はみな生まれながらに平等である」と聞いて、人種差別・男女差別・障がい者差別は、ひどいことだと思います。今すぐにも、この地球から差別をなくすことを願っています。



6年K子

人権の話聞き、「一人一人が大切にされること守ることが人権を守ることなんだ」ということを初めて知ることができて良かったです。



今後も一人一人みんなが大切にすることを意識しながら、学校生活を送ろうと思いました。また、「いじめは犯罪」という言葉に強く心を打たれたので、いじめは、絶対してはいけませんと改めて思いました。

6年K子

わたしは、校長先生や飯田先生のお話で、「いじめは犯罪に」という言葉に、少し驚きました。いじめは、悪いことだけど、犯罪になることは知りませんでした。なので、もし、いじめられたり、いじめられている子を見つけたら、すぐ先生に知らせようと思いました。いじめにならないように、これからも友だちと仲よくし、友だちを大切にしたいと思いました。



人権は、みんなが、一人一人を大切にすることだと分かりました。わたしは、いじめをしていないけれど、わたしが友だちに言ったことが、その友だちがいやだったかもしれないと思うと、次からは、友だちなどと話すとき、言葉に気を付けようと思いました。

5年I子